



図書管理システム セットアップマニュアル

目次

動作条件	3
運用形態の確認	4
セットアップの流れ	5
Step1 セットアップ前の準備（パソコンの選定）	6
Step2 セットアップする	7
Step3 セットアップする（クライアント）	10
エラーが表示されたら	14

動作条件

対応OS	Windows 11/10(※2025 年 10 月 サポート終了)/2025/2022/2019 日本語版 64bit 版 ※Windows 11/10 は Pro 推奨
ディスプレイ	1366 × 768 以上の解像度必須 256 色以上の表示(小さいフォント)で使用
プリンタ	Windows 対応レーザープリンター、またはインクジェットプリンター ※バーコード印刷にはレーザープリンター必須 ※LibMax からの出力帳票は全て A4 サイズ以下
バーコードリーダー	USB インターフェースで使用可能な機種 NW7、CODE39 が読み取り可能な 60mm 幅以上の機種
ネットワーク	クライアントサーバー、TCP/IP プロトコル必須

	サーバー／スタンドアロン	クライアント
CPU	①クライアントを5台以上で構成する場合 インテル Xeon E-2314 以上 ②スタンドアロン、またはクライアントを 1～4 台で構成する場合 インテル Core i5 以上	インテル Core i3 以上
メモリ	①Windows 2025/2022/2019 は 16GB 以上推奨 ②Windows 11/10 は 8GB 以上推奨 (※10 は 2025 年 10 月 サポート終了)	Windows 11/10 は 8GB 以上推奨 (※10 は 2025 年 10 月 サポート終了)
ハードディスク	・インストール時には 2GB 以上の空き 容量が必要 ・図書 1 万冊につき約 200MB の容量 を使用	・インストール時には 500MB 以上の 空き容量が必要 ・図書 1 万冊につき約 200MB の容量 を使用
Microsoft 365/ Office 365	デスクトップ版 ※オンライン版 (Office Online)・ストアアプリ版は非対応	

※ LibMax をインストールするパソコンに、Windows インストーラ 2.0 以上がインストールされている必要があります。

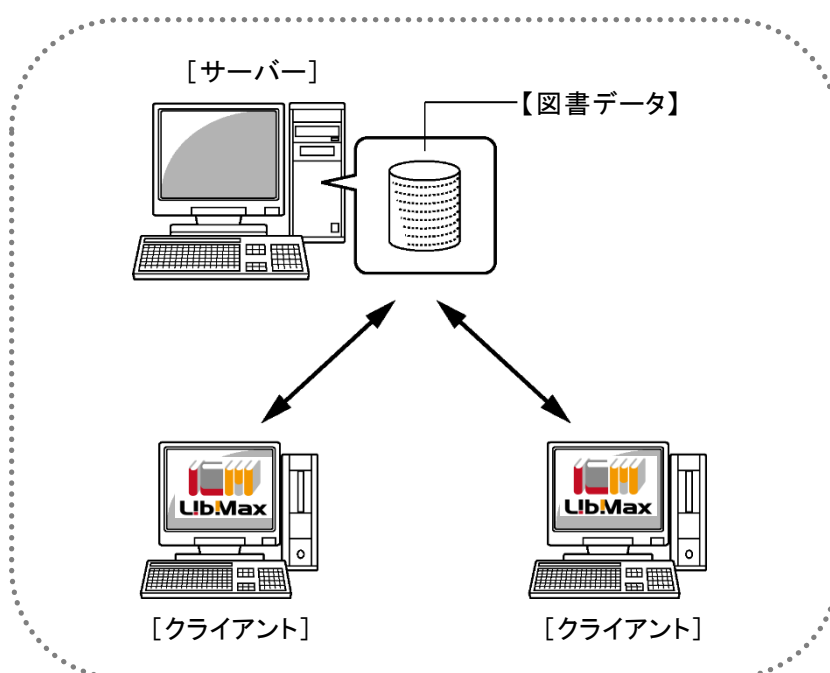
運用形態の確認

LibMax は、複数台のパソコンでネットワークを構築して運用することも、パソコン1台のみで運用することもできます。

■ 複数台のパソコンで運用する場合(1台のサーバーと、1台または複数台のクライアント)

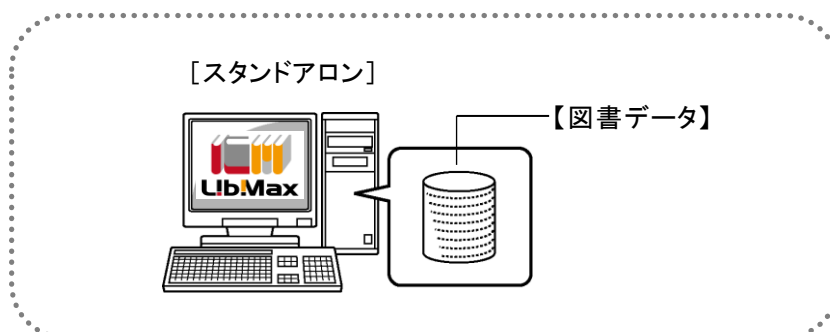
図書データはサーバーのパソコンにのみ登録され、クライアントのパソコンには登録されません。クライアントのパソコンは、サーバーのパソコンから図書データを読み込んで各種業務を行い、サーバーのパソコンへ必要なデータを書き込んでいます。

※ 複数台のパソコンで運用するには、LibMax ネットワークライセンスが必要です。



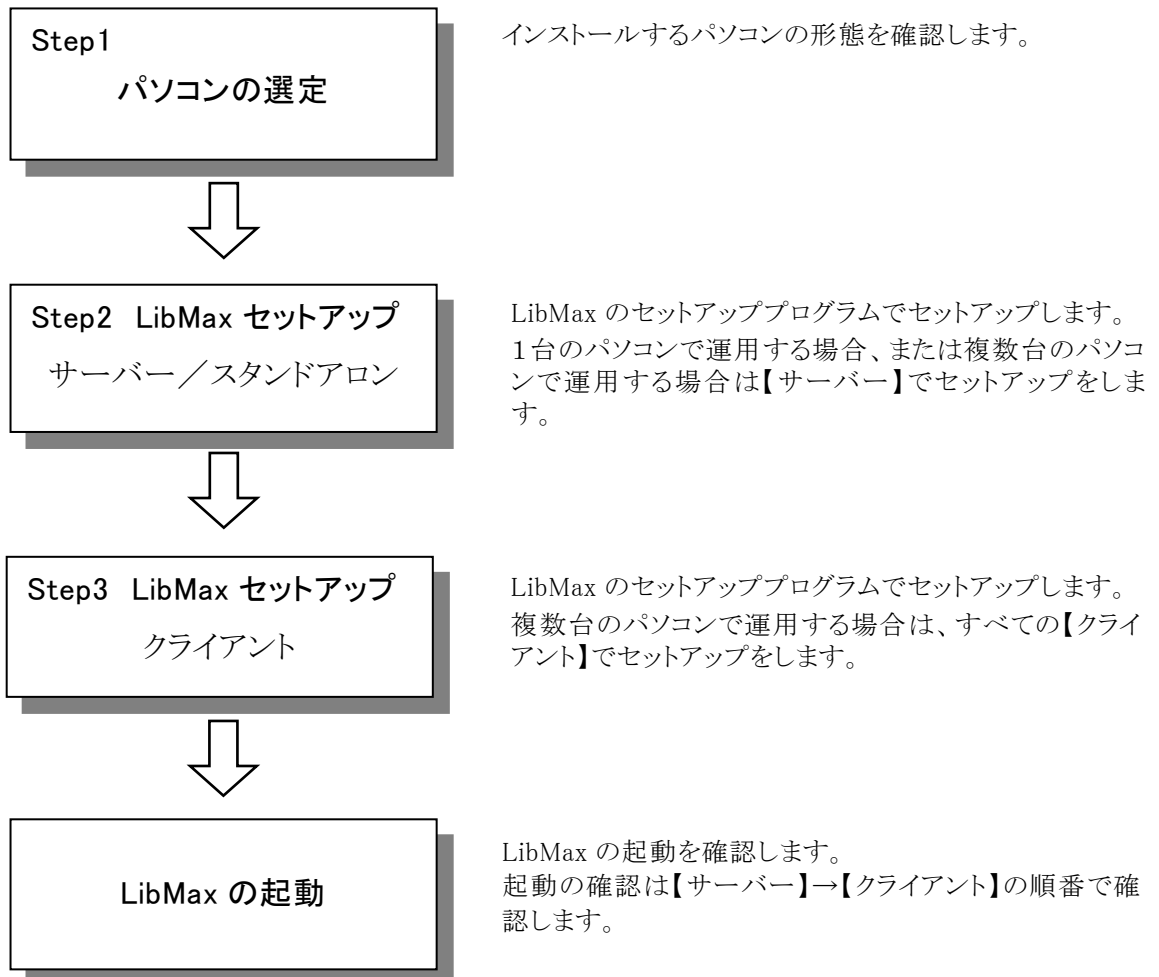
■ 1台のパソコンで運用する場合(スタンドアロン)

1台のパソコンが、図書データを保有するサーバーの役割と、窓口業務や蔵書検索などを行うクライアントの役割の両方を担います。



セットアップの流れ

ここではセットアップ操作の流れを簡単に説明します。



Step1 セットアップ前の準備（パソコンの選定）

LibMax は C/S (クライアント・サーバー) システムですので、サーバーの選定が重要です。
専用のサーバーではなく通常のパソコンを使用する場合は、最も性能の良いものをサーバーとして選定してください。
また、LibMax のデータはサーバーに蓄積されますので、ハードディスクの空き容量が十分あるか、確認してください。

※容量の目安は、下記のとおりです。

■ 空き容量: 図書 1 万冊につき、約 200MB

Step2 セットアップする



注意

他のプログラムを起動している時は、終了してからセットアップを実行してください。

セットアップの前に以下の手順で、ユーザーアカウント制御 (UAC) を無効にしてください。

■ Windows 11/10 (※2025 年 10 月 サポート終了) / 2025/2022/2019

- ① Administrator 権限で Windows にログオンします。
- ② スタートメニューの右横にある検索欄に「コントロールパネル」と入力すると、検索結果に[コントロールパネル]が表示されるので、クリックします。
- ③ [ユーザーアカウント]を選択します。
- ④ [ユーザーアカウントの変更]ウィンドウで[ユーザーアカウント制御設定の変更]をクリックします。
- ⑤ コンピューターの変更許可の確認メッセージが表示されたときは、[はい]ボタンをクリックします。
- ⑥ [ユーザーアカウント制御の設定]ウィンドウでスライダーを一番下の[通知しない]まで下げて[OK]ボタンをクリックします。
- ⑦ コンピューターの変更許可の確認メッセージが表示されたときは、[はい]ボタンをクリックします。
- ⑧ パソコンを再起動します。



注意

バージョンアップをする場合は、事前に必ず LibMax のデータをバックアップしてください。

セットアップは、お使いのすべてのサーバーとクライアントで実行してください。

LibMax の環境設定をするためには、Windows のネットワークが正常に動作していることが必要です。ネットワークプロトコル TCP/IP も必須です。

LibMax のデータはデータベースのインストール先にセットアップ・蓄積されますので、ハードディスクの空き容量を十分に確認の上、インストール先を決定してください。

※空き容量は「図書1万冊につき、約 200MB」が目安です。

1 Administrator 権限で Windows にログインします。

ウイルス対策ソフトは、いったん終了してください。

LibMax インストール時に、以下の設定を自動で変更しています。

- ・ファイアウォールの例外設定 (TCP:3306 ポートの例外設定/[サーバー/スタンドアロン]のみ)
- ・スリープ設定の解除
- ・ファイルとプリンターの共有設定
- ・入力方式の設定 (「アプリウィンドウごとに異なる入力方式を設定する」を有効)

2 パソコンに、LibMax の CD-ROM をセットします。

自動的にインストーラーが起動し、[LibMax セットアップランチャ] 画面が表示されます。

※ [LibMax セットアップランチャ] 画面が自動的に表示されない場合は[スタート]を右クリックして[エクスプローラー]を選択します。[PC]から CD ドライブを開き、install(.exe)をダブルクリックします。

[インストール項目]

[サーバー/スタンドアロン]
1台のパソコンで運用(スタンドアロン)、または複数台のパソコンで運用する場合、サーバーをセットアップするときに選択してください。

[クライアント]
複数台のパソコンで運用する場合、クライアントをセットアップするときに選択してください。

[リモートサポート接続]
クリックすると、自動的にブラウザが起動して、リモートサポートの画面が表示されます。
※ インターネットに接続している必要があります。
※ ネットワークの設定状況によっては、ご利用いただけない場合があります。

[CDを開く]
LibMax の CD-ROM の収録内容を確認したいときは、[CDを開く]ボタンをクリックしてください。エクスプローラーが起動し、CD-ROM に保存されているフォルダが一覧表示されます。

3 [サーバー/スタンドアロン]、または[クライアント]のいずれかをクリックして選択します。**【サーバー/スタンドアロン】**

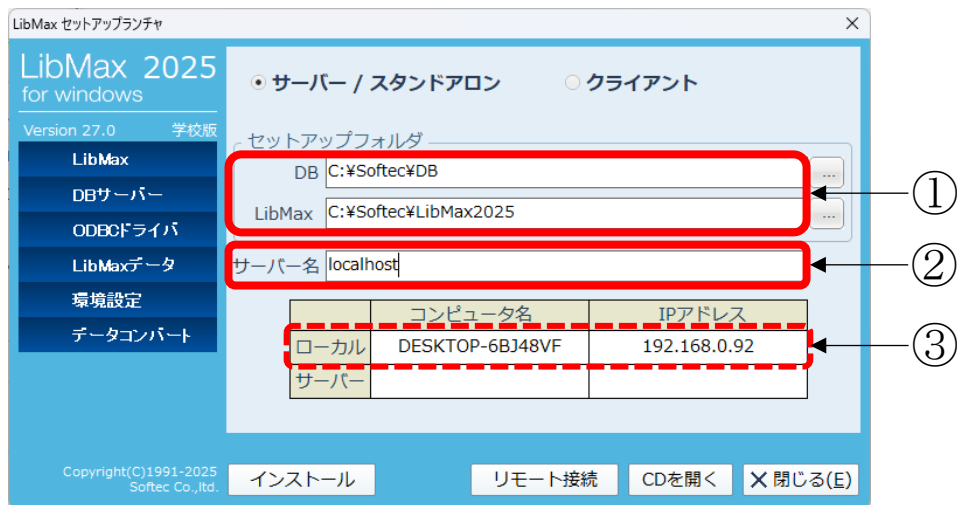
- ・1 台のパソコンで運用する場合 (スタンドアロン)
- ・複数台で運用する場合 → サーバー用パソコン(1 台のみ)

【クライアント】

- ・複数台で運用する場合 → すべてのクライアント用パソコン

4 インストール先のフォルダとサーバー名を設定します。

■サーバー／スタンドアロンを選択した場合



①DB/LibMax

LibMax2025 をインストールするフォルダを設定します。

インストール先の初期値は下記の通りです。

- ・DB → 「C:\\$ Softec ¥DB」
- ・LibMax → 「C:\\$ Softec ¥LibMax2025」

指定がなければ変更する必要はありません。

変更する場合は、 ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

②サーバー名

「localhost」と入力します。

1 台のパソコンで運用する場合は、＜P.11＞に進んでください。

※クライアントを設定する(複数台構成) 場合

③ローカルの『コンピューター名』、または『IP アドレス』が必要ですので、予め記入しておく
と便利です。

	コンピューター名	IP アドレス
ローカル		

Step3 セットアップする(クライアント)

■クライアントを選択した場合



①LibMax

LibMax2025 をインストールするフォルダを設定します。

インストール先の初期値は下記の通りです。

・LibMax→「C:¥Softec¥LibMax2025」

指定がなければ変更する必要はありません。

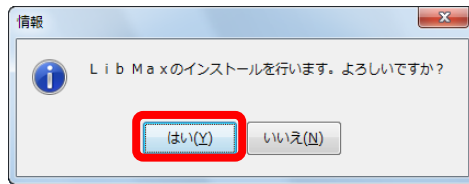
変更する場合は、[...] ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

②サーバー名

[サーバー／スタンドアロン]を設定した際に、9 ページで記入した『コンピューター名』、または『IP アドレス』を入力してください。

1 [インストール] ボタンをクリックします。

「LibMax のインストールを行います。よろしいですか？」というメッセージが表示されます。

**2 [はい] ボタンをクリックします。**

「インストール項目」に表示されている順番に、インストールが実行されます。

インストールされた項目には、「インストール項目」のボタンにチェックマークが付きます。

3 必要な項目がすべてインストールされると、「正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。**4 [OK] ボタンをクリックします。**

「LibMax セットアップランチャ」画面に戻ります。

5 「LibMax セットアップランチャ」画面の「閉じる」ボタンをクリックします。

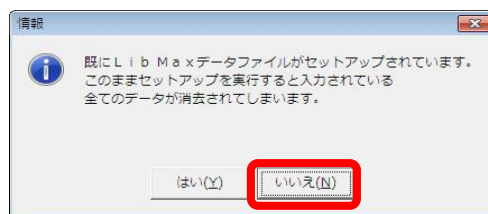
「セットアップを完了させるために、コンピューターを再起動してください。」というメッセージが表示されます。

6 [OK] ボタンをクリックして、パソコンを再起動してください。

以上で、セットアップは完了です。

注意

既に LibMax データがセットアップされている場合、下記のメッセージが表示されます。



新規導入時、または LibMax 2010 以前からのバージョンアップを除き、LibMax のデータを消去しないように「いいえ」ボタンをクリックしてください。

「はい」ボタンをクリックすると、すべてのデータが消去されてしまいます。

補足

インストールの途中でエラーメッセージが表示された場合は、「エラーが表示されたら」〈P.14〉を参照してください。



●制限ユーザーで LibMax を起動するとき

カウンターでの窓口業務に使用するなど、制限付ユーザーで Windows にログオンしてお使いになる場合はアクセス権限を設定する必要があります。

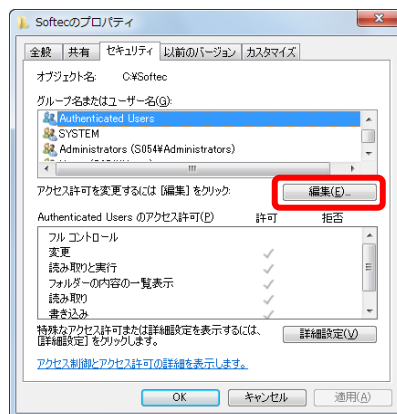
※Administrator 権限で設定してください。

ここでは、LibMax が C ドライブにインストールされていると仮定して手順を説明しています。

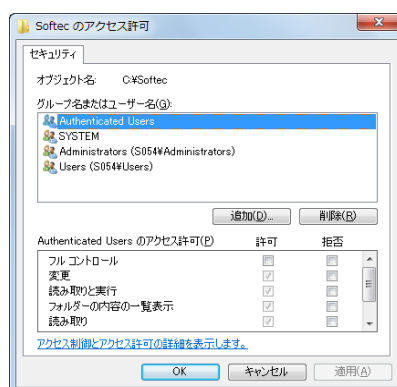
※インストールドライブが C ドライブではない場合、実際のインストールドライブに読み替えて進めてください。

- ① [エクスプローラー]を開き、LibMax のインストールされている[ローカルディスク(C:)]→[Softec]フォルダを右クリック、メニュー[プロパティ]を選択します。
[Softec のプロパティ]ウィンドウが表示されます。

- ② [セキュリティ]タブをクリックして、[編集]ボタンをクリックします。



[Softec のアクセス許可]ウィンドウが表示されます。

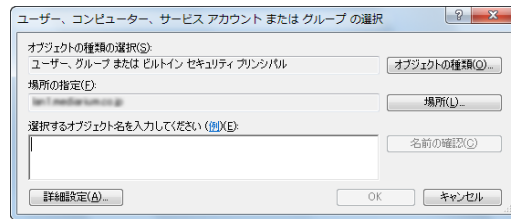


[グループ名またはユーザー名]に「Everyone」がある場合は、⑤に進んでください。

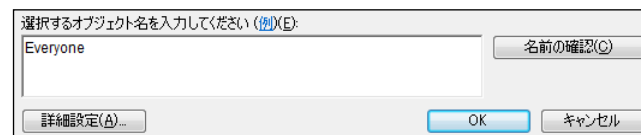
[グループ名またはユーザー名]に「Everyone」がない場合は、③に進んでください。

③ [追加] ボタンをクリックします。

[ユーザー、コンピューター、サービスアカウント、またはグループの選択] ウィンドウが表示されます。

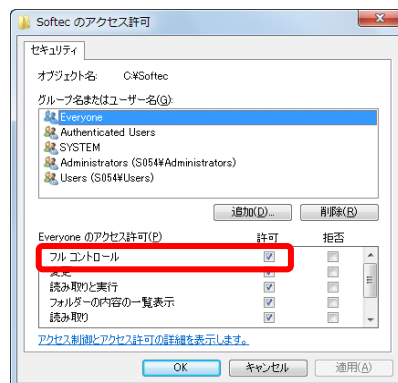


④ [選択するオブジェクト名を入力してください] 欄に半角で「Everyone (または everyone)」と入力して、[OK] ボタンをクリックします。



[Softec のアクセス許可] ウィンドウに、「Everyone」が追加されています。

⑤ 「Everyone」を選択し、[フルコントロール] の「許可」をチェックして、[OK] ボタンをクリックします。



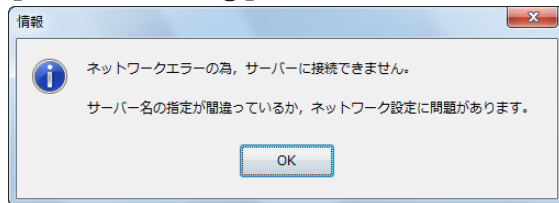
⑥ [Softec のプロパティ] ウィンドウに戻ります。[OK] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

エラーが表示されたら

エラーメッセージが表示された場合、以下を確認してください。

確認後、[LibMax セットアップランチャ] 画面から、再度インストールを実行してください。

【エラーメッセージ①】



■ サーバー名を間違えていませんか？

サーバー名に間違いがある状態で接続のテストを実行しました。

サーバー名をご確認ください。〈P.9〉

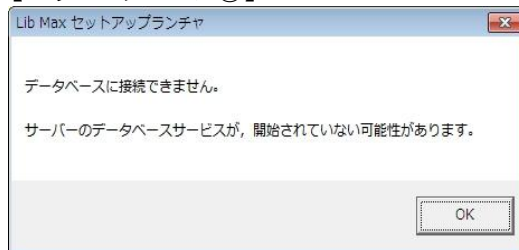
■ サーバーは起動していますか？サーバーと接続できますか？

サーバーが起動していない、またはサーバーとのネットワークが正常に動作していない可能性があります。

■ ネットワークプロトコル(TCP/IP)はインストールされていますか？

サーバーと、現在ネットワーク設定を実行しているパソコンに「ネットワークプロトコル(TCP/IP)」がインストールされていない可能性があります。ネットワーク設定を再度ご確認ください。

【エラーメッセージ②】



■ データベースサービスは起動していますか？

サーバーのデータベースサービスが起動していない可能性があります。

パソコンを再起動してください。